

科目分類	基礎分野	開講年次・時期	2年次 4月～5月		
科目名	行動科学	単位数	1単位	時間数	15時限
担当講師 (実務経験)	臨床心理士 (臨床実務経験あり)	講義時限	14時限	試験時間・配点	45分 100点

◆学習目標
行動科学からの人間理解と行動変容について理解を深める

	回	授業内容	授業方法	学習課題
授 業 計 画	1回	1. オリエンテーション ・行動科学とは何か ・人間理解としての心理学 ・健康信念モデル	講義	
	2回	自己効力感	講義	
	3回	変化のステージモデル	講義	
	4回	計画的行動理論	講義	
	5回	ストレスとコーピングモデル	講義	
	6回	ソーシャルサポート	講義	
	7回	コントロール所在	講義	
	8回	筆記試験		

◆教科書
医療保健スタッフのための健康行動理論の基礎生活習慣病を中心に 医歯薬出版

◆参考文献

◆成績評価の方法 筆記試験

科目分類	基礎分野	開講年次・時期	1年次 4月～7月		
科目名	看護物理学	単位数	1単位	時間数	30 時限
担当講師 (実務経験)	工業高等専門学校教授	講義時限	28 時限	試験時間・配点	90 分 100 点

◆学習目標

姿勢や動作を力と力のモーメントで考察し、看護に適した姿勢・動作を理解できるようにする。また、点滴、吸引、血圧とその測定などの流体に関する医療行為や機器を、流体の圧力に基づいて理解できるようにする。

	回	授業内容	授業方法	学習課題
授 業 計 画	1	力	教科書講義形式	力と単位、力の合成と分解、姿勢と腰痛
	2	看護ボディメカニクス 1：安定性	教科書講義形式	基底面、重心と安定性の関係
	3	力のモーメント 1：重心	教科書講義形式	力のモーメント、重心の計算
	4	力のモーメント 2：てこ	教科書講義形式	てこの原理、人体の中でのてこ
	5	力のモーメント 2：てこ（続き）	教科書講義形式	骨や筋肉にかかる力の求め方
	6	力のモーメント 3：腰痛	教科書講義形式	中腰前屈みの力学的理解
	7	力と姿勢	教科書講義形式	良い（悪い）姿勢の力学的理解
	8	看護ボディメカニクス 2：力の節約	教科書講義形式	力の節約と看護動作の力学的理解
	9	圧力 1	教科書講義形式	圧力の定義と単位変換
	10	圧力と医療機器 1	教科書講義形式	血圧と点滴、滴下数
	11	圧力と医療機器 2	教科書講義形式	胸腔ドレナージの原理
	12	圧力 2	教科書講義形式	動圧と側圧、ベルヌーイの定理
	13	圧力と医療機器 3	教科書講義形式	血圧測定の原理、真空採血システムの基礎
	14	圧力と医療機器 4	教科書講義形式	酸素ポンベの圧力とガス容量
	15	筆記試験		

◆教科書

看護学生のための物理学 第 5 版（医学書院）

◆参考文献

◆成績評価の方法 筆記試験。なお、適宜授業時間内で小テストを行い、成績に加味する。

科目分類	基礎分野	開講年次・時期	1年次 4月～7月		
科目名	文章表現法	単位数	1単位	時間数	15時限
担当講師 (実務経験)	大学准教授	講義時限	15時限	試験時間・配点	45分 100点

◆学習目標

物語・小説の作成を通じて、取材・構成・記述・推敲・評価・語彙などの総合的な記述力を養う。

	回	授業内容	授業方法	学習課題
授 業 計 画	1回	オリエンテーション・写真(風景)の内容が分かるように客観的な説明文を書く	演習	日々のワードハンティング
	2回	写真(人物)の内容が分かるように客観的な説明文を書く	演習	
	3回	まんがをノベライズする	演習	
	4回	語り手の視点を変えて物語を書く	演習	
	5回	物語の後日譚を書く	演習	
	6回	お気に入りのJ-POPから物語の原型を作る	演習	
	7回	自作の小説・物語検討会	演習	
	8回	総括—自作の物語・小説の(最終版)提出—	講義	
		※講義の進捗状況や学生の実態に応じて、講義内容は適宜変更する可能性があります。		

◆教科書

一冊お気に入りの本を用意してもらうことになります。

◆参考文献

これから出る本ウェブサイト <http://www.jbpa.or.jp/database/publication.html>

◆成績評価の方法

毎回課される提出物の内容(50点)、自作の物語・小説の内容(50点)

科目分類	基礎分野	開講年次・時期	1年次 9月～2月		
科目名	情報科学	単位数	1単位	時限数	30時限
担当講師 (実務経験)	大学教授	講義時限	28時限	試験時間・配点	90分 100点

◆学習目標

統計学の基礎知識・情報処理の基礎的技術を身につけ、医療・看護に活用できるようになる。

	回	授業内容	授業方法	学習課題
授 業 計 画	1	データの種類	情報科学室のPCを使用した講義	
	2	データの種類とグラフ作成	同上	
	3	データの加工(変化率)	同上	
	4	データの加工(集計1)	同上	
	5	データの加工(集計2)	同上	
	6	データの加工(条件付き計算)	同上	
	7	データの統計処理(1変量)	同上	
	8	データの統計処理(2変量)	同上	
	9	データの統計処理(応用)	同上	
	10	プレゼンテーション資料とは	同上	
	11	スライドデザイン、図形の挿入	同上	
	12	スマートアートの挿入と編集	同上	
	13	表の挿入と編集	同上	
	14	Excelで作成した表を取り込む	同上	
	15	期末試験		

◆教科書

資料は講義開始時に配布します。

◆参考文献

特になし

◆成績評価の方法 期末試験(実技試験:PCでの作業)